



キリスト福音教会恵風聖会 2022年2月23日(祝)

献身の証し

大和あがないの丘キリスト教会牧師 荒井恵子



献身は普通、神様に示され素直に従い伝道師、牧師になつて行くと思ふのですが、私は神様から示されたとき逃げたと言ふより、逃げ回りました。

その理由は、私が小学校低学年のときに両親が戸塚の教会に献身して教会内での生活が豊かとは言えなかつたので、15歳中卒で就職し、定時制高校に通つて生活費を家に入れる状態でした。バブルの時代で、さらに社会的に女性の価値を上げる時代になり、勤めていた製造会社で二人の女性の役付け者を作ることが決まり、そのうちの一人に私が選ばれ、経済的にも少し豊かになつて余計に仕事を辞めずに経済的に教会と家を支えるつもりでいたので、献身↓伝道師、牧師 になることは、両親の生活を見ていた私には絶対嫌でした。

また、家族は父の事情で父の生まれ育つた大和市に移り現在の大和あがないの丘キリスト教会を立て上げ、父も昔のペンキ屋をしながら牧会をし、私も経済的に大変な思いをしている教会、家族を助けたいとい

う思いでした。

教会、家族だけではなく、色々なところで神様に捧げることができ用いられて来たので、余計に私は働き捧げていくのが御心だと思つていたのに。

あるとき、フィラデルフィヤの合同集会で献身の召しが与えられましたが、私はこれからも会社勤めをして経済的に今まで通り用いられていきたいのこの思いでいっぱい、そのときの神様の召しのお声を見無視したのです。

でも、神様は毎回、合同集会の最後のお祈りのときにある牧師になると献身の導きがあり、それは私にだとかわかっていたのですが逃げました。私は経済的に教会、家族を助けるのですと逃げ回っていましたが、日本の会社全体が製造を海外に移し私の会社も同じようになり、仕事をするところを神様にとられてしまふ、その後、合同集会が終わつた後、献身の招きをした牧師に個人的に声をかけられ、でも、献身出来ず、最後はその牧師の教会の一部屋を借りて神様と静かに一晚過ごし降参し献身しました。

パキスタン宣教 「神様の視点に立つ」

太田ともえ

クリスチャンとノンクリスチャンとの結婚…これについては、様々な意見がありますね。パキスタンでも、同じ問題がありますが、背景が日本とはかなり異なります。

パキスタンはイスラム教国ですから、お金持ちや地位や名誉ある人はイスラム教徒が多いのです。そんな外面的なものに惹かれて、あまり深く考えずにイスラム教徒と結婚してしまうクリスチャンの若い女の子たちが相当数います。そして、結婚後はパキスタンの法律に基づいてイスラム教に改宗することになり、その子供たちも生まれながらのイスラム教徒となっていきます。イスラム教徒側の親族は、「キリスト教徒だったかわいそうな者を、イスラム教徒である私たちが救ってあげた」と考えるにすぎません。

私たち女性伝道者チームは、「ノンクリスチャンと結婚することがどういうことなのか」というテーマを積極的に語り、クリスチャンの女性たちと話し合おうとしています。そして、その時に「私たちは神様の目に高価で尊い（イザヤ 43：4）」を語ります。なぜなら、お金や地位や名誉を求める裏側には、自分や自分の家族に関する劣等感が潜んでいることが多いからです。

私たちの神様は、まことに良い方です。みじめな状態



であった私たちを愛して、ひとり子イエス・キリストを送り、十字架によって私たちに永遠のいのちを得させて下さいました。このお方の尊さと、はかり知れない祝福を知る時、お金や地位や名誉といったこの世のものは色あせていきます。また、このことを語らせていただいている私たちにとっても、私たちが信じている神様がどういうお方であるか、再確認するよい機会です。また私たちが人生の岐路に立つ時、神様の視点から決断しようとしているのか、この世の視点から決断しようとしているのか問われることとなります。

教会で、孤児院で、女性シェルターで、あらゆる機会を用いて、主にある兄弟姉妹たちが、主にあって、祝福の歩みを進めていけるよう願って、日々労しています。

～T P K F 三役の提言～

『いま』行動すべきこと

委員長 芳 三容子



私たちの日々の生活、教会生活が制限の中で動いています。パンデミックが早く終わりを告げて欲しいとたくさんの人々が思っていますが、果たしてパンデミック以前の生活が戻ってくるのでしょうか。たくさんの方が命が奪われ感染後遺症やワクチン後遺症が叫ばれる現状を見るときに以前の生活が戻ってくることはないでしょう。また戦争が世界に及ぼす影響が日本にも及んでくる、そのような現状の中で無制限に働かれるパーフェクトな神様に希望をますます置いていきましょう。

このような現状の中、また終末が近いと叫ばれる中、「今」私たちが何をしなければならないのか、神様は何を私たちに託しておられるのか。限られた時間と行動範囲の中で与えられている賜物と召しに従い「今」行動しなければならないことが、一人ひとりにあるのではないのでしょうか。

2022年横須賀クリスチャンセンターに与えられたみことばは、「みことばを宣べ伝えなさい。時が良くても悪くてもしっかりとやりなさい。忍耐の限りを尽くし、絶えず教えながら、責め、戒め、また勧めなさい。」(Ⅱテモテ 4：2)です。コミュニケーションを取りにくい環境ですが、今こそグッドニュース(福音)を伝えなければ、届けなければならない時だと思います。不安を抱いている人々、失望、絶望している人々に平安と希望を与えることができる方を、生活に困難を覚えている人々にすべてを備え解決できる方がいることを、病の中で戦っている人々に癒すことができる方を、いのちを与えそれを司っておられる方を、勝利者であられ救い主であられる方を伝えましょう。

T P K F は、北は北海道から南は九州に至るまで 70 近く教会、ブランチ、伝道所があります。歴史のある教会から開拓し始めたばかりの教会に至るまで、神様が置かれた場所で失われた魂を勝ち取るべく、互いに祈り合いながら時には助け合いながら、神様の働きに励んでいきましょう。

教会と一緒に

岐阜純福音教会主任牧師

小山 健



すでに信仰の先輩方が記された「信仰継承」「子育て奮闘記」を読ませて頂く中で、子育て中の者として励まされています。私の記事では、信仰継承全体に関して、今思わされていることを分かち合わせて頂きます。

「信仰継承」をテーマとする時、クリスチャン夫婦が子供達をいかに信仰に導くよう育てるか、が話題になりやすいと思います。「あの家族は信仰継承が上手くいったけど、私達は上手くいかなかった。どうしてだろう」などの声もあるかもしれません。そもそも、信仰継承は各家庭のみの責任・問題なのでしょうか？

聖書全体を見る時に、信仰継承における親の責任は大きいのです。しかし、クリスチャンの親自身も「神の家族」の一員であり、その子供達は「神の家族」の大切な子供達です。教会に連なる子供達の信仰継承は教会全体の大切な課題です。牧師の子供も、信徒の子供も、これから救われていく魂も、等しく教会全体が重荷を持って信仰継承していくべき魂です。

具体的に私自身が信仰継承に関して特に思わされていることを4つ述べさせていただきます。

1. 教会全体が信仰継承の重荷を持つ

すでに述べたように、教会全体が教会に集う子供達、教会メンバーの子供達の信仰と成長に重荷を持つ必要があります。CS教師だけが小学生に関わるのではなく、教会全体が重荷を持ち、子供達やその親に関わる必要があります。近年は、片親クリスチャンや、両親が離婚されているケースも多くあります。そのような子供達にとって、教会のメンバーが主にある本当の家族です。また、一人親や片親クリスチャンにとって信仰継承はさらに大きな重荷と思います。しかし、教会全体と一緒に信仰継承に取り組む時、重荷を負い合い、喜びを共にする素晴らしい機会となるのではないのでしょうか。

2. 信仰告白・成長の機会を作る

信仰は自然に継承されるものではなく、誰もが明確に「イエスを罪からの救い主」と告白する必要があります。信仰継承も、子供達が自ら信仰を持たなければなりません。そのためにも、信仰告白・成長の機会を教会全体として作り、各家庭がそこに送り出していく必要があります。教会のユース達を見ていると、ユースキャンプやユース集会などでの信仰告

白・成長が多く見られます。普段の聖日礼拝はもちろん大切ですが、若い世代にとって、親から離れて、主と向き合い、同世代と祈り合う中で、大きなチャレンジを受け、応えていくことができます。キャンプをきっかけに聖日礼拝を守り、親との関係が回復する証も多く見られます。親の側としては、ぜひ積極的に子供達をそのような場に送り出していくことが大切です。

3. 聖日礼拝を大切にす

神の家族が共に集う、聖日礼拝を大切にすることは、信仰継承にとって最も大切なことです。家族は調子が悪い時も、良い時も家族です。顔を全く合わせない家族は家庭崩壊してしまうのと同じように、礼拝を共にしないと信仰は成長せず、弱ってしまいます。

聖日を守ることは当然犠牲が伴います。子供を聖日礼拝に毎週連れていくことが大変な時もあるかもしれません。しかし、粘りどころです。教会に行き、先輩クリスチャンに励まされ、同世代との交わりの中にある時に、子供達も霊的に成長することができます。教会としても、子供達が来た時の居場所づくり、迎え入れる体制づくりが必要です。

部活や用事よりも主を第一とすることの素晴らしさを体験していくことも大切です。聖日を優先したが、部活で活躍できた。友人関係も祝福されたという証も多くあります。親も教会も遠慮せず、主を第一とすることを共に大切にする必要があります。

『若者をその行く道にふさわしく教育せよ。そうすれば、年老いても、それから離れない』(箴言 22:6)。もっとも大切な教育は、主を信じ、愛し、第一とする生き方です。

4. 諦めない

最後に、どんな状況に陥っても諦めないことです。私も高校生時代に信仰を失った時期がありました。しかし、教会の皆さんや同世代の仲間たちに祈られ、大学受験に失敗した後で参加した中高生キャンプで主に立ち返り、人生が変えられました。多くの方々の諦めない祈りに支えられました。私自身も、常に「諦めない」ことを語り続けています。今、信仰から離れている子供さん達がご家庭や教会におられるのでしょうか？ その重荷を教会、そしてTPKFと共に負い、主の素晴らしい御業を期待して諦めずに祈り続けていきましょう！

あかし



主が備えられた魂との出会い

グローリーチャーチ敦賀自由キリスト教会 札幌みどり

きっかけは、ちから誌の「あの人・今・何してる？」コーナーの原稿を書かせていただいた際、掲載した写真の中に近所の同級生の姿があることでした。その同級生の家を、ちから誌を持って一軒一軒、訪問しようと思いつきました。もう一つ、訪問へと私の背中を押したのは、KBI 宣教ウィークの報告「人々は待っていた」でした。神学生 29 人が 647 軒を訪問し、玄関での拒絶などを体験しつつも、福音を提示する機会や、信仰告白さらには礼拝出席する人も与えられたという内容でした。私はこの報告に感動し、勇気をいただきました。同級生との親交はすでに途絶えており、そのご両親とも挨拶をするくらいに関係でしたが、数日かけて近所を回りました。同級生は不在でしたが、そのご両親とゆっくりと時間を過ごし、なつかしい話に花が咲きました。

訪問後、ある同級生のお父様が教会に来られました。奥様を亡くされ一人暮らしとなり、一日一日がとても長く感じられ、空しい淋しいと話されました。それ以来「神様に感謝します。今日もお祈りに行きます。楽しみです。」と毎週続けて来ておられます。また「みことばを読んで、お祈りして寝ています」とも言われます。実はこの方は教会が建てられてまもなくのクリスマスに来会しておられたことが分かりました。蒔かれた福音の種が生き続け、時が来て、その方の心が柔らかく開かれている姿に、主をあがめ、主が備えられた魂に出会うことができたことを感謝しています。このことを通して、これまで蒔かれてきた福音の種が必ず芽を出すこと、主が備えられた魂が今日も待っていることを教えられました。

「…色づいて、刈り入れるばかりになっています。」(ヨハネ 4:35)

「この方を受け入れた人が救われる」

甲賀キリスト福音教会 大北文考



私が友人に誘われて教会に行ったのは、19歳の時でした。特に興味があったわけでもなく、友の誘いと教会の宣教師さんの勧めで聖書を読み、イエス様がなさった事を知りました。ある日、武者小路実篤著「幸福者」を読んで、悔い改め、神様の愛を受け入れました。アバ父と叫ぶ御霊を受け、魂が生き返った経験をしたのです。しかし、この本の中では「私はキリストを信じられない」と言っておられ、私も確かに奇跡も信じられないし、イエス様を理解出来たわけでもない、私の救いはどこから来たのだろうと深く悩みました。

しかし、ある日エペソ書から「人知をはるかに超えた神の愛を知ることができますように」、またヨハネの福音書から「わたしを信じるものは、わたしではなく、わたしを遣わされた方を信じるのです」の御言葉を読み、そうだ、私はキリストの愛の深さは解らなかつた、けれども、あの救いの体験はイエス様（神の愛）を受け入れたからだだと悟ることができたのです。また、旧約の出エジプト記 17 章に出てくる過ぎ越しの件も、C・H・M 著の「出エジプト記講義」でその意味を深く教えておられました。鴨居に塗られた血を見て神が災いをくださるのを過ぎ越された事件は、神がその血を見て評価されたのであって、家の中にいた人々がその血を評価したから救われたわけではなかったことです。この方を受け入れた人、その名を信じた者（神の愛を受け入れた者）が救われるのであって、人の理解で救われるのではないことを知りました。

教会に導かれた時の私は、神を求めもせず、ただ宣教師さんが「この聖書には人生にとって必要なことが全部書いてあります。」との言葉によって、ただ読んでいただけの者でした。「わたしを探さなかつた者たちに、わたしは見出され、わたしを尋ねなかつた者たちに自分を現した。」(ローマ 10:20)

神様の恵みに感謝します。

■ チャレンジキャンプの報告

〈イースト〉



毎年恒例のチャレンジキャンプがオンラインで行われました。テーマは“Dynamite!!—神と共に突破せよ!!—”(ヨシュア記1:9)。学生と社会人のコースが賛美やゲーム、メッセージそして分科会を通して祝福の一日を過ごしました。メッセージはルカの福音書10:1～16でイエス様が72人を遣わすときに語られた箇所から、「新年度、送り出される私たちがすること」を受け取りました。まずは「祈ること」次に「出て行くこと」そして「神の国が近づいた、と言うこと」。相手が受け入れればとどまり食事して交わります。そのときに神の国があらわされていく!いつも共にいてくださる主に信頼して出て行く者でありたい、と受け取りました。午後の学生・社会人に分かれた分科会も素晴らしい交わりのときとなったことを感謝致します。(石井すみれ)

■ 松岡福音教会 コロナ禍での礼拝 〈FCMF〉

松岡福音教会は、コロナ禍の中で礼拝形態が以前とは全く変わってしまいました。互いに距離をとり、三密をできるだけ避けるべく、教会員同士の間隔を空けて座っています。



江守哲雄牧師夫妻

礼拝の時間はできるだけ短くしています。司会者が立ち、一曲賛美した後、すぐに牧師のメッセージというプログラムで、礼拝自体をできる限り短くしています。礼拝の最後には

毎週、県内のコロナの状況について担当者から報告していただいています。体の状態に不安がある教会員の方には、オンラインでご自宅から礼拝に参加していただいています。

コロナ禍以前は伝道の一環として行っていた季節カフェもクリスマス祝会も様々な学びも行えなくなりました。幸い福井県はまん延防止等重点措置対象県にはならなかったため、集会を続けることができています。(江守哲雄)

■ 恵風聖会を終えて

〈キリスト福音〉



2022年2月23日(祝日)に、滋賀県野洲市のさざなみホールを会場に、キリスト福音教会の、恵風聖会が開催された。

「キリストの日を待ち望む」のテーマのもと、ピリピ人への手紙1章6節「あなたがたの間でよい働きを始められた方は、キリスト・イエスの日が来るまでにそれを完成させてくださると、私は確信しています。」のみことばを中心に、午前は朝子孝一牧師が、午後は上田勇矢牧師が語っていただきました。

各集会では、ラッセ・ヘイモネン、パウリ・ルノリンナ、リスト・ロボ元宣教師が、励ましの言葉をくださいました。

子供たちのためにも、キッズクラスがもたれ、楽しい時を過ごせたようです。

コロナ禍で集会自粛の多い中、無事に開催できたことを感謝し報告いたします。(森田繁雄)

■ KBI

KBIは新年度がスタートし、今年も多く多くの学生が日本各地からそして海外からも送られて来ました。学生の部屋数が足りず3週間コースの間は2人用の部屋を3人使用にしなければならないほどで、密を避けなければならないのに嬉しい悲鳴です。

なぜ、多くの新入生が与えられたのか。卒業生の良い証し、KBIからのメディアを通しての発信、宣教する神学校という評価、などいくつかの理由が挙げられると思います。しかし何よりも大きな事は、日本の諸教会には主の為に仕えようとする若い魂がいるという事です。新入生と面接をしながら「今、主が彼らを呼んでおられる」と実感し励まされました。この時代に主は新しい事をされようとしています。「収穫は多いが働き手が少ない」。引き続き主が働き手を送ってくださるようお願いいたします。

(関西聖書学院 高橋めぐみ)

教会紹介



木幡キリスト福音教会

所在地：京都府宇治市木幡檜尾 33-7

「全世界に出て行き、すべての造られた者に、福音を宣べ伝えなさい（マルコ 16：15）。」この言葉に送り出されて、フィンランドから遠く離れた日本まで、キリストの福音を携えてくださったオンニ・アウティオ宣教師ご夫妻が、宇治・黄檗の地で一軒の家を借りて礼拝を始められたのが私たち木幡キリスト福音教会の始まりとなります。イエス・キリストの素晴らしい福音を、一人でも多くの人たちに伝えていくことが、私たちのつとめではないかと考えています。

(中坊久行)

いのちのパンの家

所在地：南都留郡山中湖村平野 506-296 月見が丘 3-15

私たちの教会は 29 年前、山梨県富士吉田に富士吉田純福音キリスト教会として再建されました。その前に二人の宣教師(エバ・オロフソン、ビルギット・オロフソン)により始められ、3年間小さな家を借りて始めました。その後もっと良い教会を探し、以前の教会の大家さんのところを紹介され、お借りしました。私たちはニックネームとして「いのちのパンの家」として活動していました。その後、建物が古くなり、そこを出て、山中湖に転居し、今は「いのちのパンの家」として小さな教会を続けています。

(高橋敏雄)



教会・働き人情報

■町田純福音教会

4月10日 石井すみれ伝道師任命
堀満師 派遣牧師(プライダル)任命

■平川キリスト福音教会

名称変更 平川めぐみ教会
住所 〒036-0102 青森県平川市光城 3-27
電話 0172-55-7670
献堂式 4月24日

●KB I

卒業 森田拓人兄(雲井)
石井すみれ姉(町田)
1年修了 坪井久子姉(木幡)
CPRC修了 岸田ゆかり姉(守山)

書籍紹介

「天が地に侵入する時」

著者 ビル・ジョンソン

マルコーシュ・パブリケーション 1429円+税



聖書に記されているイエス・キリストのみ名による癒やし、解放がレディングのベテル教会の礼拝でごく普通に行われている。第1章の冒頭で『すべてのクリスチャンの内には「不可能なこと」に対する飢え乾きがあるのが当然です、なぜなら、私たちの内には不可能がイエスのみ名に従う、このような奇跡を求めるDNAが組み込まれているからです』(p.22)と言う。そして、「神の生きた力を公に明らかにしていく新しい時代を建て上げること、これこそ、私たちに与えられたシンプルな使命だ」(p.26)、と挑戦している。

(中見 透)

単立ペンテコステ教会諸教会 (名簿順)

北広島自由キリスト教会 / 平川めぐみ教会 / 房総中央キリスト教会 / 大佐和キリスト教会 / 町田純福音教会 / 鶴見純福音教会
横浜フィラデルフィヤ教会 / 磯子フィラデルフィヤ教会 / 金沢フィラデルフィヤ教会 / 横須賀クリスチャンセンター
保土ヶ谷純福音教会神の愛チャペル / 大和あがないの丘キリスト教会 / 戸塚カルバリ純福音教会 / 栄シャローム福音教会 / 伊勢原聖書キリスト教会
秦野クリスチャンセンター / 北アルプスグローバルチャーチ白馬キリスト福音教会 / 南アルプスグローバルチャーチ小笠原純福音教会
甲府カルバリ純福音教会 / ハーベスト・チャーチ山梨 / 裾野純福音キリスト教会 / 御殿場純福音キリスト教会 / 富士純福音キリスト教会グレースチャーチ
いのちのパンの家 / 小松ベタニヤ福音教会 / 小松南部キリスト教会 / ホープハウス / 福井自由キリスト教会 / プンキョウゴスペルセンター
松岡福音教会 / 丸岡福音キリスト教会 / 勝山自由キリスト教会 / The Lighthouse 749 (三国) / 武生自由キリスト教会
グローリーチャーチ敦賀自由キリスト教会 / 金津福音キリスト教会 / 小浜キリスト福音教会 / 小浜キリスト福音教会三方伝道所 / 高富グレースチャペル
岐阜純福音教会 / 岐阜純福音白鳥教会 / 岐阜ライフチャーチ / 美濃グレースチャーチ / 本地ヶ原自由キリスト教会
瀬戸サレム教会 / 大阪キリスト福音教会名古屋伝道所 / 滋賀キリスト福音教会 / 守山キリスト福音教会 / 天津韓国福音教会 / 天津キリスト福音教会
田上キリスト教会 (天津キリスト福音教会伝道所) / 甲賀キリスト福音教会 / 水口キリスト福音教会 / 甲西キリスト福音教会
雲井キリスト福音教会 / 米原キリスト福音教会 / 綾部キリスト福音教会 / 亀岡ベタニヤ教会 / 京都キリスト福音教会
山科キリスト福音教会 / 深草キリスト福音教会 / 宇治キリストペンテコステ教会 / 木幡キリスト福音教会 / 大阪キリスト福音教会
須磨自由キリスト教会 / 神戸フィラデルフィヤ教会 / 南さつまキリスト福音教会

以上の教会に1部以上を送っています。私たちの願いはすべてのTPKFの信徒が1部ずつ持つことです。

ご意見、ご感想は次のメールアドレスをお願いします。pentecost@tpkf.org

TPKFの公式ホームページ <http://www.tpkf.org/>

